

在宅療養に関心のある皆さんのための在宅療養支援研修

在宅療養に関わる講演会



在宅療養と ACP(人生会議)

あなた自身や家族、大切な人が望む医療や介護について、
あらかじめ考えてみませんか？

【講師】

玉寄クリニック

院長 玉寄 兼治 氏



日時

令和3年

11月20日(土)

(1回目)午後1時45分～2時45分

(2回目)午後3時00分～4時00分

*1回目、2回目の講演内容は同様です。

会場

中央区役所 8階大会議室(中央区築地1-1-1)

申込

令和3年10月4日(月)から11月12日(金)
まで電話、メール、FAXでお申込ください
(申込先は裏面参照)

参加費：無料

定員：各回30名

※事前予約制(先着順)

※手話通訳あり

在住・在勤・在学者対象

※当日はマスク着用、事前体温測定、体調不良時は欠席にご協力ください。

【問合せ先】中央区福祉保健部 介護保険課 地域支援係 電話03(3546)5379

申込先

中央区 福祉保健部 介護保険課 地域支援係

電話 **03-3546-5379**

メール **zaitaku@city.chuo.lg.jp**

FAX **下記に必要事項をご記入のうえ F A X**

申込期間：令和3年**10月4日**(月)から**11月12日**(金)まで (先着順)

- アクセス：○中央区コミュニティバス（江戸バス）
「(1)中央区役所」停留所下車0分
○東京メトロ有楽町線 「新富町駅」
1番出口 徒歩1分
○東京メトロ日比谷線 「築地駅」
3・4番出口 徒歩5分



※ F A Xでお申し込みの方は下記フォームに記入の上、送信してください※

希望時間 (1回目または2回目)	氏名	住所 (在住以外は勤務先・学校名)	電話番号	該当するものに○印 を付けて下さい。
1				区民・在勤・在学
2				区民・在勤・在学

※参加申し込みされる方で『在宅療養とACP(人生会議)』に関する質問等があれば
11月5日(金)までに下記へご記入のうえ、お申し込みください。
こちらへ質問等ご記入ください。

FAX



F A X送信先：03-3543-0236

(あて先) 〒104-8404 中央区築地1-1-1
中央区福祉保健部 介護保険課 地域支援係 行

令和3年度 在宅療養支援研修(区民向けシンポジウム) アンケート結果
 (※新型コロナウイルス感染症蔓延防止のため「在宅療養に関わる講演会」)

1 講演概要

- 日時 : 令和3年11月20日(土) ①13:45~14:45 (於 中央区役所8階大会議室)
 ②15:00~16:00 (於 中央区役所8階大会議室)
- 演題及び講師 : 「在宅療養とACP(人生会議)」 玉寄クリニック院長 玉寄兼治
- 参加者 : ①29名(事前申込者25名、関係者4名) (当日キャンセル5名)
 ②29名(事前申込者25名、関係者3名、当日申込者1名) (当日キャンセル5名)

2 アンケート結果

回収数(2回分) 54名 (回収率 93.1%)

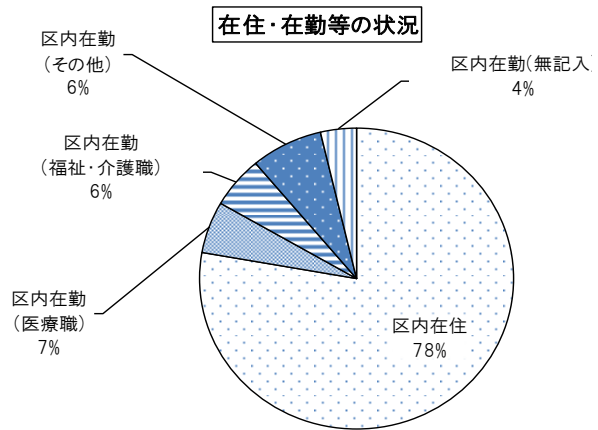
2-1 回答者属性

【在住・在勤等の状況】 (単位:人)

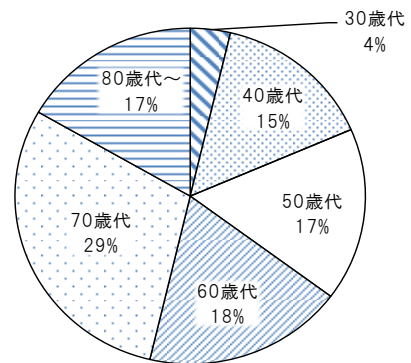
1. 区内在住	42	
2. 区内在学	0	
3. 区内在勤	12	
内訳	a. 医療職	3
	b. 介護職	3
	c. その他	4
	d. 無記入	2

【参加者の年齢】 (単位:人)

1. 30歳代	2
2. 40歳代	8
3. 50歳代	9
4. 60歳代	10
5. 70歳代	16
6. 80歳代~	9

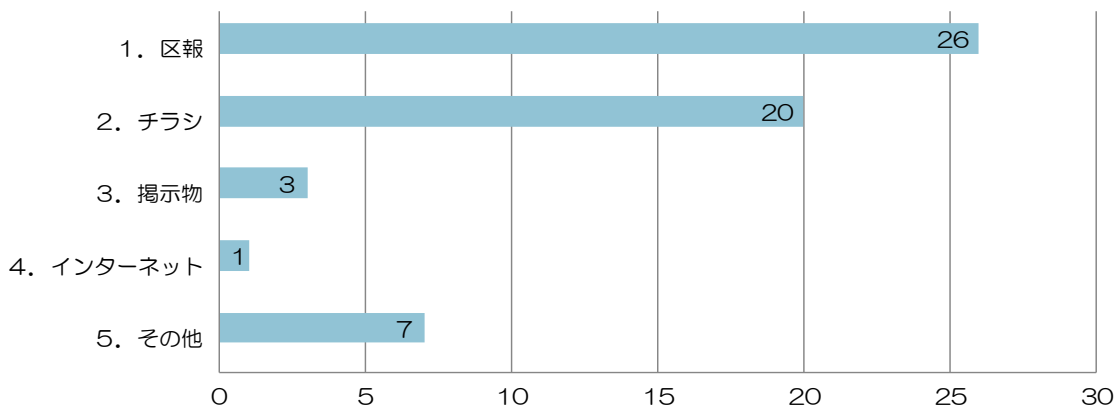


参加者の年齢



問1 この講演会をどちらで知りましたか。(複数回答あり)

(単位:人)

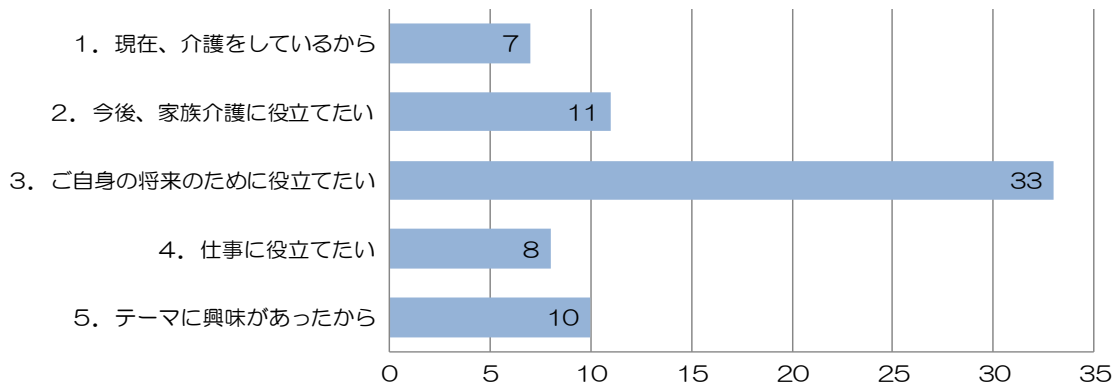


【5. その他の回答】

- ・クリニック、病院、医師会、友人、ケア倶楽部

問2 このシンポジウムに参加しようと思ったきっかけを教えてください。(複数回答あり)

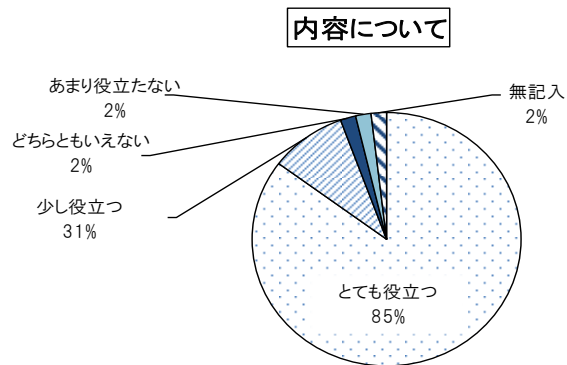
(単位：人)



問3 本日のシンポジウムの内容はいかがでしたか？

(単位：人)

1. とても役立つ	46
2. 少し役立つ	5
3. どちらともいえない	1
4. あまり役立たない	1
5. 無記入	1



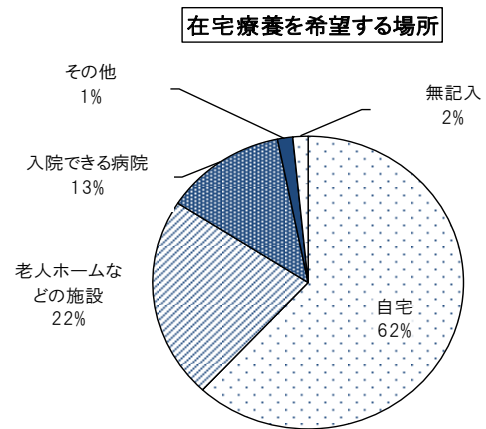
問4 もし、ご自身に在宅療養が必要になった場合のお考えを教えてください。(複数回答あり)

(単位：人)

1. 自宅	30
2. 老人ホームなどの施設	12
3. 入院できる病院	9
4. その他	1
5. 無記入	6

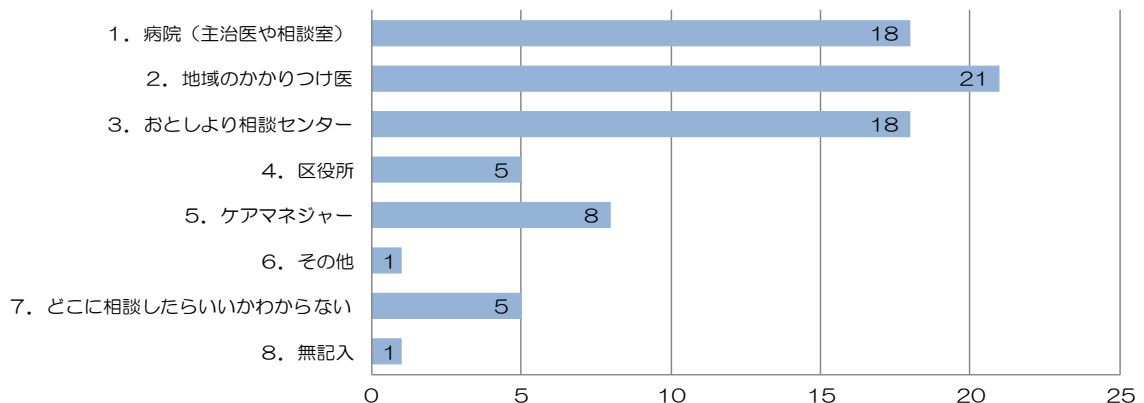
【4. その他の回答】

- ・わからない



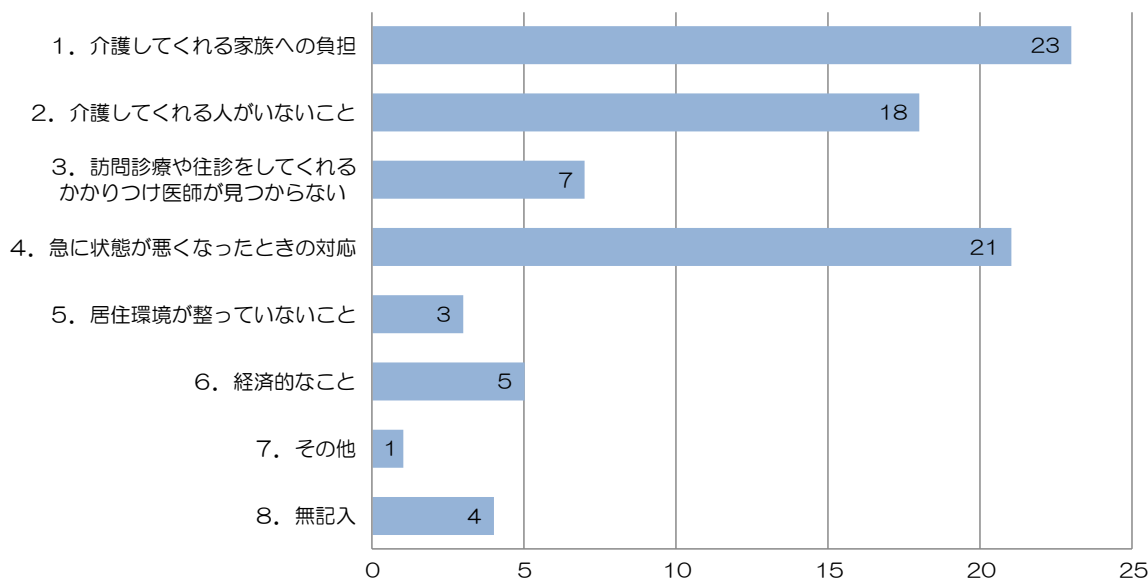
②在宅療養について、どこに相談しますか？(複数回答あり)

(単位：人)



③在宅療養について、ご自身はどんなことに不安がありますか？(複数回答あり)

(単位：人)



問5. 感想や要望(自由記載)

【感想】

- ・ 参考になった。わかりやすい講義であった。(15)
- ・ ACPの大切さを知ることが出来ました。(3)
- ・ 最期の過ごし方、老いの支度などについて考えさせられました。(2)
- ・ とてもわかりやすく、語りが聞きやすく、身体の機能低下や専門用語も理解しやすく感じました。
- ・ 中央区の取組みを知ることができて良かった。
- ・ かかりつけ医を持たなければと思いました。
- ・ 身内にもなかなか言えないと思うが、書面ならば伝えられるかもしれない。
- ・ 患者からかかりつけ医に話を切り出すのは難しいかもしれない。
- ・ 在宅療養、DNAR (do not attempt resuscitation) の現状と課題がよくわかりました。
- ・ 高齢になった両親がおり、家族とACPについて話していこうと思います。また医療職であるため、職場でも学んだことを活かしていこうと思います。
- ・ ざっくりした内容でもっと具体的な内容を聞きたかった。(例えば費用はいくらかかるのかなど)

【要望】

- ・ 年に何回か開催してほしい。(3)
- ・ ACPの啓発・推進活動が重要。マスコミももっと取り扱った方がよい。(2)
- ・ かかりつけ医のACPの対応は可能でしょうか。
- ・ ACPがマイナンバーとひもづくといいのかと思いました。
- ・ 独居(親戚、友人なし)の場合はどうすればよいか。ACPを見えるところに置いておくのがよいか。費用はどれくらいかかるのか。

【その他】

- ・ ひとり生活で、多病であり、不安がいっぱいです。
- ・ 父の様子がおかしくなり、おとしより相談センターに相談したが家族の心配ごとが伝わらず、一般的な案内で、父には当てはまらず困っていたところでした。今回は今後の介護の参考になりました。
- ・ 本日の話は妹、父が入院の度に病院から問われたものであり、本人含め家族の心の準備となっていたように思います。